



大好評のジョセフ・アレッシ氏新作CD「Slide Partners」15曲の内7曲の楽譜です。曲名の前の番号はCD上の曲の順番。

4. After Sunset Trombone Solo + Piano

作曲：Arthur Pryor arr: James Kazak

とても美しい旋律が魅力の楽曲です。エンディングにHiDbまで使用するフレーズがありますが、オプションによりオクターブの変更が可能です。その場合の最高音はHiBbとなっております。楽譜自体はそれほど難しくありませんのでソロ曲のレパートリーとしても魅力のある1曲ではないでしょうか。

5. Parisian Mèdès Trombone Solo + Piano

作曲：Arthur Pryor trans.: James Kazak

3拍子の音楽で細かいパッセージも多く、短いながらも演奏者も観客も見ごたえのある楽曲。音符は細かいですが非常に優雅な印象を受ける1曲。最高音はHiDbとかなりの高音域まで必要とされます。

6. Sweet Lorean Ray Trombone Solo + Piano

作曲：Arthur Pryor arr: James Kazak

最高音が上第四間のAとなっておりますので比較的演奏しやすい音域となっております。バリエーションになっており、後半はアルペジオ的な跳躍が多く、細かい技術も必要とされます。楽譜はテナー記号です。

7. Forever Trombone Solo + Piano

作曲：Arthur Pryor trans.: James Kazak

タイトルを連想させるような透明感のある楽曲です。楽譜はそれほど難しくありませんがHiBbまで書かれております。オプションで更に高音域もございしますが、楽譜通りの音域で問題なく楽曲の魅力が伝わるのではないのでしょうか。楽譜はテナー記号です。

9. Nearer My God to Thee Trombone, Comet Piano

日本でも有名な讃美歌がトロンボーンとコルネットのデュエットにアレンジされております。大変美しい響きを持ってありますが、トロンボーンの音域は広く最高音はHiDbとなっております。トロンボーンはテナー記号です。

12. Sweet and Low Trombone Quartet

作曲：J Bamby

上第二線のEbから下第一線のEbまでの音域で書かれており最も安定感を持って演奏可能な楽譜になっております。トロンボーンアンサンブルの醍醐味であるハーモニーを堪能することができる1曲です。

13. Hungarian Rhapsody Trombone Quartet

音域も広く、高い技術が必要とされる楽曲ですがとても聴き映えのする1曲です。テナーの最高音がHiEb、バスの最低音がペダルC#となっております。大変重厚なサウンドを感じるののできる楽曲です。

*許可なく本紹介文の内容の全部あるいは一部を転載・利用することを禁じます。

ご案内：商品の改良等により、予告することなく仕様や価格の変更が行われる場合もございます。2011/07/16現在

取扱店：

輸入販売元：

真田貿易株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-3-7真田ビル2F

電話：03-5480-2678 FAX：03-5480-2489

http://www.sanada-co.jp/